

どうご清友寮地域連携推進会議議事録

1 日 時 令和6年12月19日(木) 11:00~12:00

2 場 所 どうご清友寮 食堂

3 出席者 【構成員】

橋元加代子、大南明可、細川優子、岡田優子、(欠席：藤本篤)

【施設職員】

寮長：渡邊剛次、サービス管理責任者：野地裕之

愛媛県社会福祉事業団地域連携推進会議規程第3条第2項に規定する定数を充たしていることを確認し、同規定第3条第3項の規定に従い、議事進行を寮長が行う。
最初に同会議の目的について、厚生労働省の「地域連携推進会議の手引き」等を使用して寮長が説明する。

4 議 案

(1) 施設概要及び利用者の状況について

- ・令和5年度事業報告
- ・令和6年度事業計画

(2) 運営状況について

(3) 利用者の権利擁護について

- ・事故報告・ヒヤリハット
- ・成年後見人等の活用について

(4) その他(地域との連携等)

野地支援員 議案(1)施設概要および利用者の状況について、令和5年度事業報告書および令和6年度事業計画等の資料を基に説明をする。

- ① 法人および事業所について
- ② どうご清友寮について
 - ・提供している障がい福祉サービス
共同生活援助事業として本体施設と外部グループホーム 7 ヶ所
 - ・職員の職種、配置状況
施設長
支援課：サービス管理責任者、生活支援員、世話人
 - ・本体施設及び外部グループホームの所在
- ③ どうご清友寮利用者の人数、年齢、日中の就労状況について
 - ・定員 37 人に対して利用人数 37 名
 - ・年齢については、ほとんど方が 40 歳以上
 - ・日中の就労状況については、半数程度が一般就労として一般企業に勤めている。
- ④ 令和 5 年度事業報告・令和 6 年度事業計画について
 - ・利用者が地域で安全・安心に暮らすことができるようなサービスを継続して実施
 - ・余暇の充実や利用者間の交流等を目的とした季節行事の企画
 - ・健康管理の対応として、「健康づくりチャレンジポイント」の実施。

渡邊寮長

議案（２）運営状況について、どうご清友寮の令和 5 年度運営状況を説明する。

- ① 収入は、82,118,517 円
(障がい福祉サービス等事業収入については、82,088,517 円)
 - ・令和 6 年度については、障害福祉サービス等報酬改定により、共同生活援助事業の基本報酬単価が変更され減収が見込まれている。
- ② 支出は、68,733,273 円
 - ・人件費支出は、46,854,953 円、人件費率は 57.1%
 - ・事業費支出、事務費支出等は、21,878,320 円
- ③ 収支差は、13,385,244 円となり、そこから積立資産(施設建替改修等積立資産等)として 11,254,000 円を積立

野地支援員

議案3 利用者の権利擁護について説明する。

① 事故報告・ヒヤリハット

- ・令和5年度については、事故4件、ヒヤリハット3件
- ・事故の内容：利用者間でのトラブルや転倒などによるケガ

② 成年後見人等の活用について

- ・現在成年後見制度を利用している人は5名
- ・利用者の高齢化に伴い、本人の財産等を守る意味でも本人や保護者の意向を聞きながら活用を進めていく予定

渡邊寮長

議案4 その他(地域との連携等)について、各構成員の考えを聞く。

細川構成員

施設の状況等が外からは見えづらいと感じている。地域との関りという部分では町内会の行事に参加してもらうことは可能であり、一緒に盛り上げてもらえたらと思う。事前の申し込みは必要だが、子供みこしへの参加も可能です。

岡田構成員

共同生活援助は利用者の皆さんが地域で生活しているため、自由度が高いと思う。仕事もしており、休みの日は自分のために使いたいと考える人もいと多いのではないかと。愛媛県社会福祉事業団という法人の強みを活かして、どうぞ清友寮という事業所を知ってもらい(見てもらう)取り組みができればいいと思う。

大南構成員

コロナ禍以降はどの地域でも地域行事は減少・縮小傾向にある。施設の人が地域の行事に参加することはもちろん必要だが、施設を知ってもらうために地域の人を施設の行事に招待してもいいのではないかと。

橋元構成員

利用者として、毎日楽しく生活できています。

渡邊寮長

皆さん貴重なご意見を本当にありがとうございました。地域との交流等について、皆さんの意見を今後の施設運営に活かしていきたいと考えています。

- ・その他、質問等を求めるが構成員から特になし。

- ・施設見学を令和7年2月頃に実施予定であり、詳細は追って書面で案内することを伝える。

渡邊寮長

会議を閉会することを伝える。